

National

テレホン12

取扱説明書

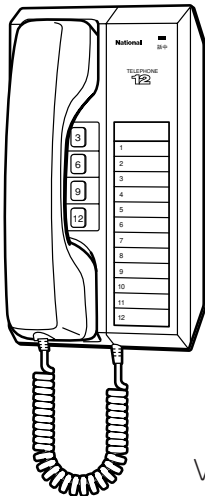
工事説明付き

品番	VL-270	(室内間専用)	壁掛形)
	VL-270D	(室内間専用)	卓上形)
	VL-271	(玄関子機接続用)	壁掛形)

お買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読
みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読
みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店
名」などの記入を必ず確かめ、販売
店からお受け取りください。

保証書別添付



VL-270
(壁掛形)

もくじ

安全上のご注意	2
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	4
各部の名前／付属品	5
操作のしかた	6
・呼び出ししかた	6
・呼び出されたら	6
・会議通話を行うとき	7
・発信転送、着信転送を行うとき	7
・玄関子機から呼び出されたら	8
・テレホン間で通話中に玄関子機から 呼び出されたら	8
・玄関子機との通話を他のテレホンへ 転送するには	9
・オプション機能	9
工事説明	10
・工事についてのお願い	10
・配線方法	10
・取り付け方法	12
・設定方法	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

異物を入れない



禁止

通風孔などから金属類や紙類、水などが入ると、火災や感電の原因となります。

分解・改造しない



分解禁止

感電や故障の原因となります。

● 内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電原因となります。

● ただちに販売店にご連絡ください。

チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する



そのまま使用すると、感電・破壊の原因となります。

● 販売店へご相談ください。

警告

指定以外の端子に電源 (AC100V) を接続しない



禁止

ショートして火災や感電の原因となります。

重量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。

雷のときは工事配線をしない



禁止

雷によっては、火災や感電、故障の原因となります。

電源 (AC100V) を入れたまま工事配線をしない



禁止

感電の原因となります。

注意

水や薬品のかかる場所、湿気やホコリの多い所に置かない



禁止

火災や感電の原因となります。

故障したままで受話器 (送受器) を耳に当てない



禁止

耳を痛める恐れがあります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

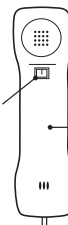
受話器 (送受器) のフックスイッチ部に、指や異物等を入れて受話器 (送受器) を耳に当てない



禁止

耳を痛める恐れがあります。

フックスイッチ

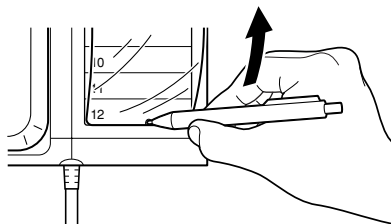


受話器 (送受器)

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

記名カードの書き方

透明パネルをシャーペンの先などで押し上げ、記名カードを抜き取り、相手先を記入してください。

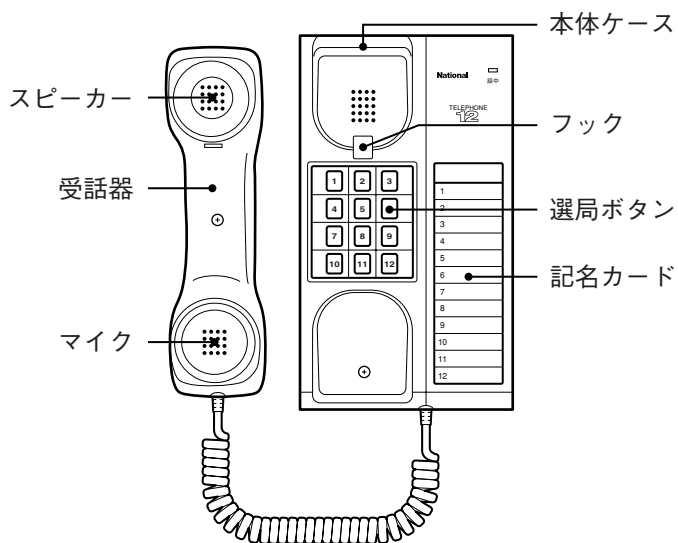


お手入れについて

乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
- ベンジン・シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

各部の名前／付属品



付属品

	VL-270	270D	VL-271
飾りねじ	1本	—	1本
木ねじ	2本	1本	2本
小ねじ	2本	—	2本
取扱説明書	1部	1部	1部
番号ピン	1セット	1セット	—

操作のしかた

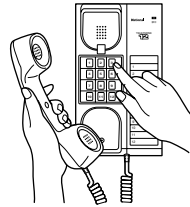
呼び出ししかた

- 1 話中表示ランプが点灯していないことを確認して、受話器を取る



- 2 呼び出し先の選局ボタンを押す

- 選局ボタンを押している間、呼出音（プー）が鳴り続けます。手を離すと止まります。
- 玄関子機を接続している場合は…
受話器を取り上げて選局ボタンを押すまでの間、玄関子機と接続されています。



呼び出されたら

- 1 受話器を取って通話する

※通話中に玄関子機から呼び出しがあった場合は、通話中のテレホンのみ、呼出音（ピンポン）が鳴ります。

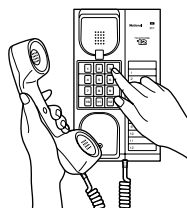


お願い ●通話が終わったら、受話器を正しく掛けてください。

会議通話（3者間通話）を行うとき

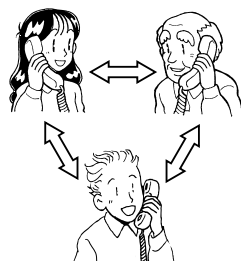
- 1 通話中のどちらかが、通話に加えたい相手の選局ボタンを押す

- 通話中のテレホンには、受話器から呼出音（ブー）が聞こえ、呼び出していることが確認できます。



- 2 呼び出した相手が受話器を取ると、会議通話ができます

- 会議通話から抜けたい場合は、受話器を戻します。あとの2者は通話を続けることができます。

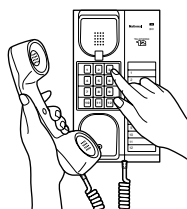


お知らせ ●4者以上になりますと、通話できなくなることがあります。

発信転送、着信転送を行うとき

- 1 通話中のどちらかが、転送したい相手の選局ボタンを押す

- 通話中のテレホンには、受話器から呼出音（ブー）が聞こえ、呼び出していることが確認できます。

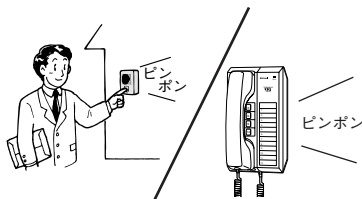


- 2 呼び出した相手が受話器を取り、通話中だったどちらかが受話器を戻すと、転送が完了します

操作のしかた

玄関子機から呼び出されたら

- 1 玄関子機の呼出ボタンが押されると、テレホンから呼出音（ピンポン）が鳴る



- 2 受話器を取り、通話する



- 3 終わったら、受話器をもどす

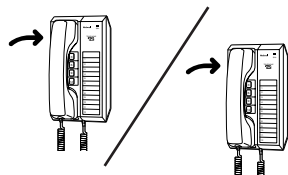


お知らせ

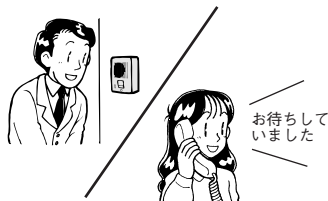
- 玄関子機からの呼出音を鳴らせるのは、システムで最大2台までです。
- 玄関子機との通話中に、他のテレホンが選局操作すると、玄関子機との通話が切れ、テレホン通話にかわります。
(玄関子機との通話にもどすには、すべてのテレホンの受話器を一度もどしてください)

テレホン間で通話中に玄関子機から呼び出されたら

- 1 どちらが応答するかを決め、双方の受話器を一度もとにもどす

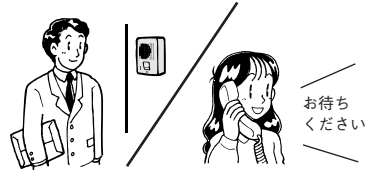


- 2 応答する人が再度受話器を取り、玄関子機と通話する



玄関子機との通話を他のテレホンへ転送するには

1 来訪者に待っていただきます

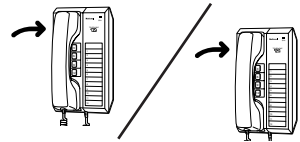


2 選局ボタンを押し、転送する相手が出たら、用件を伝える

- 選局ボタンを押すと、玄関子機との通話がいったん切れます。



3 2人とも受話器をもどす



4 応答する人が再度受話器を取り、玄関子機と通話する



オプション機能（受注生産品）

1.一斉放送（詳細は、VL-831の取扱説明書をご覧ください）

ページングユニット（VL-971）の追加、およびトークバックページングアダプター（VL-831）の接続により、一斉放送を行うことができます。

2.ベル、ブザーによる呼び出し（詳細は、VL-830の取扱説明書をご覧ください）

呼出音外接アダプター（VL-830）の接続により、ベル、ブザーによる呼び出しができます。

3.秘話方式を使う（詳細は、VL-972の取扱説明書をご覧ください）

テレホンに秘話ユニット（VL-972）を接続すると、そのテレホンのみ秘話になります。完全秘話にするときは全テレホンに秘話ユニットが必要です。

※秘話ユニットを接続したテレホン以外は通話内容を聞くことができます。

※秘話ユニットには、ページングユニットも入っています。

工事説明

工事についてのお願い

●電源について：

電源には、テレホン用の電源部（VL-712A）を使用してください。
電源部の電源プラグをコンセントに差したまま、セットを開けないでください。（感電の原因）

●次のような設置場所はさけてください。

- ・水や薬品がかかる場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・冷凍倉庫など特に温度の下がる場所
- ・直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所
- ・硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガスなどの発生する場所

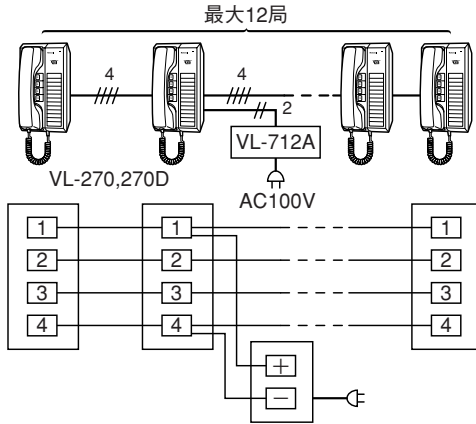
配線方法

■配線材料の選定

電線の種類	12本	20本	30本	0.65φ	0.9φ	1.2φ
	0.18mm	0.18mm	0.18mm			
通話配線距離	300mまで	500mまで	800mまで	300mまで	600mまで	1000mまで
電源からの距離	150mまで	250mまで	400mまで	150mまで	300mまで	500mまで

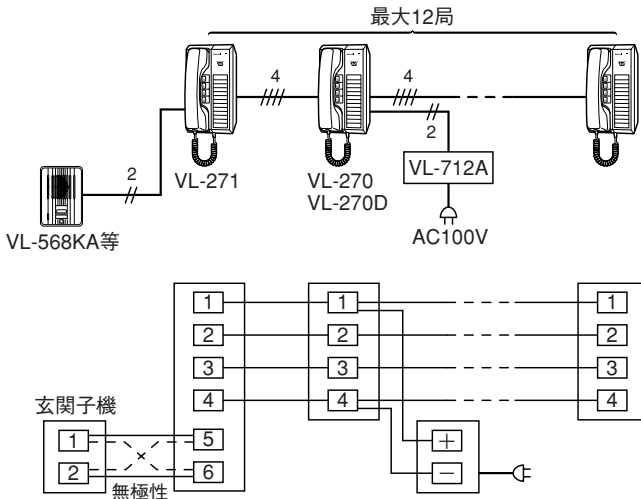
■配線のしかた

1.VL-270、VL-270Dの接続



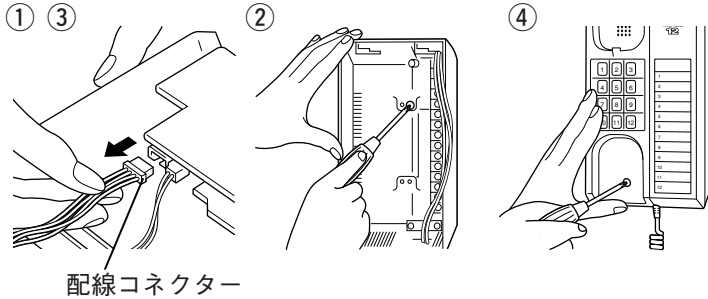
2.玄関子機の接続

※玄関子機を接続する場合は、VL-271が1台必要です。



取り付け方法

■壁掛形テレホンの取り付け方法



- ① 下ケースから上ケースのP.B.に接続している配線コネクターをはずしません。
- ② 下ケースを付属の小ねじ（または木ねじ）で壁に固定します。
- ③ その後、配線コネクターを差し込み、上ケースを下ケースにはめ込みます。
- ④ 飾りねじを送受話器の下のねじ穴に入れ、上ケースを固定します。

お知らせ

- スイッチボックスはJIS-C-83371個用スイッチボックス（カバー付き）に適合します。

警告

VL-712Aの電源プラグをコンセントに差したままセットを絶対にあけないでください。

■玄関子機の取り付け方法

- 玄関子機の取扱説明書をご覧ください。

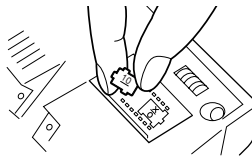
設定方法

■番号設定のしかた

●VL-270、VL-270Dの場合

本体底面に付いている局番設定スイッチで、簡単に番号が設定できます。

※番号ピンは左端に寄せて挿入してください。



●VL-271（玄関子機接続用）の場合

局番はあらかじめ「1」番に設定されています。

■玄関子機からの呼出音設定

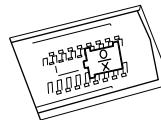
玄関子機からの呼出音は、テレホン（玄関子機接続用）以外に、あと1台鳴らすことができます。呼出音を鳴らしたいテレホンの本体底面に挿入されている右側のデジッピンで、簡単に呼出音設定ができます。

※となりの番号ピンとショートさせないでください。

呼出音を出す時



呼出音を出さない時



仕 様

	VL-270・270D	VL-271
電 源 電 圧	DC12 V	
消 費 電 力	約0.7 W (最大)	約1 W (最大)
出カインピーダンス	600 Ω	
最 大 出 力	—	ドアホン子機へ +15 dBm (歪率10%)
配線数、許容線路抵抗値	テレホン間 4本40 Ω (ループ値) 電源間 2本20 Ω (ループ値)	ドアホン子機間 2本20 Ω (ループ値) テレホン間 4本40 Ω (ループ値) 電源間 2本20 Ω (ループ値)
通 話 方 式	受話器による同時通話	
通 話 路 数	1通話路	
呼 出 音、呼 出 音 量 ドアホン子機より テレホン間	— トランジスタ発振音 (連続音)	チャイム音 (80 ホーン以上/50 cm) トランジスタ発振音 (連続音) (80 ホーン以上/50 cm)
外 形 寸 法	VL-270 高さ84 mm×幅130 mm ×奥行230 mm VL-270D 高さ95 mm×幅130 mm ×奥行230 mm	VL-271 高さ84 mm×幅130 mm ×奥行230 mm
質 量	VL-270 約590 g VL-270D 約670 g	VL-271 約600 g
外 観 色 調	バニラホワイト	
外 観 材 質	プラスチック (ABS樹脂)	

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

相談先がなくお困りの場合は…

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(電源部 (VL-712A) に添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレホン12の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼される時

電源部 (VL-712A) の電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VL-270,VL-270D,VL-271
販売店名	☎ () -		

松下電器産業株式会社

AV&セキュリティビジネスユニット

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410